

水俣学：最初の一步

10年目を迎えた水俣学講義

花田昌宣
熊本学園大学水俣学研究センター長

はじめに

歴史に残る 2012 年という年：東北大震災、福島原発事故
水俣病の教訓を福島への意味と限界

1 水俣病事件とは 別紙資料参照

水俣病とは何か
水俣病の被害とは何か
水俣病と差別
終わっていない水俣病

2 水俣学とは何か

水俣病事件という負の遺産を将来に活かす
水俣病の経験に学ぶこと、今起きていることに学ぶこと
学んだことを、自分の持ち場で活かすこと

3 越境する水俣学 水俣学の4つの原則

現場に学び、現場に返す：教室・研究室からの越境
学問の壁を越える：専門分野からの越境
専門家と素人の壁を越える：専門家からの越境
世界に発信する：国家を越境する

4 水俣学講義の10年 講義リスト参照

水俣学講義の構想
患者・現場の方々から学ぶ
水俣病に関わった人々から学ぶ
水俣病の現在／原罪を伝える
研究の成果を伝える
2002年 水俣学講義を始めた頃
2004年 カナダ先住民の水俣病調査／関西訴訟最高裁判決
2005年 水俣学研究センターの立ち上げ
2006年 水俣病公式確認50年と国際フォーラム
2009年 水俣病特措法
2010年 カナダ水俣病調査
2011年 東北大震災、福島原発、

5 これからの課題